



インストラクション

J06533

2017-08-23



SCREAMIN' EAGLE HIGH-FLOW AIR CLEANER - XG750A (SCREAMIN' EAGLE ハイフローエアクリナー-XG750A)

概要

キット番号

29400350

モデル

モデルの備品に関する情報は、最新の純正P&Aカタログをご参照ください。または、最寄りのハーレーダビッドソンジャパン正規販売網店にお問い合わせください。

取り付け要件

このキットを正しく取り付けするためにはECMのキャリブレーションが必要です。詳細については、ハーレーダビッドソンジャパン正規販売網店にお問い合わせください。

このキットを取り付けるには、Air Cleaner/Degreaser (エアクリナー/ディグリーザー) (99883-88T) を別途購入する必要があります。ハーレーダビッドソンジャパン正規販売網店でお買い求めいただけます。

このキットを取り付けるには、ハーレーダビッドソンジャパン正規販売網店で販売されているLoctite® 243 Medium Strength Threadlocker and Sealant - Blue (Loctite 243 中強度スレッドロッカーシーラント) (青) (99642-97) を別途購入する必要があります。

▲ 警告

ライダーおよびパッセンジャーの安全を守るため、キットは正しく装着してください。サービスマニュアルを参照しながら、適切な手順に従ってください。自分で作業を行うことが難しい場合、または適切な工具を持っていない場合は、最寄りのハーレーダビッドソン正規販売網店に取り付けを依頼してください。本キットを正しく取り付けないと死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00333b)

注記

この取り扱い説明書はサービスマニュアルの記載情報の参照を必要としています。取り付け時には、お持ちのモデルのサービスマニュアルが必要です。マニュアルはハーレーダビッドソンジャパン正規販売網店で入手できます。

キット内容

次を参照してください。図1を参照してください。および表1を参照してください。

注記

認定を受けたハーレーダビッドソンジャパン正規販売網店が本キットの取り付けを行う場合、限定保証に影響はありません。

このステージ1キットは、高性能用途のみを対象にしています。このエンジン関連性能向上パーツは、カリフォルニア州における環境対策車両に対して販売、使用することが法律で

認められています。エンジン関連性能向上パーツは、経験豊富なライダーのみを対象にしています。

このキットに付属するエアクリナーは、このキットのみ使用できるようにデザインされています。部品をそれ以外の組み合わせにした場合は、公道での使用は違法です。

取り外し

1. サーマニュアルの「メインヒューズ」を参照。メインヒューズを取り外します。
2. 次を参照してください。図1を参照してください。および表1を参照してください。エアクリナーカバーとフィルターを取り外す。

取り付け

エアクリナーの取り付け

▲ 警告

このキットのエレメントは、標準装備 (OE) カバー用に設計されています。このキットをOEカバー以外のエアクリナーカバーに使用すると、エレメントのフェイスプレートが破損するおそれがあります。適切な推奨アダプターを使用する場合、このキットは他のH-Dアクセサリカバーでも使用可能な場合があります。エレメントのフェイスプレートが破損すると、カバーが外れ、ライダーの注意が逸れて死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00400b)

注記

エアクリナーカバーを取り付けた際は、必ずLoctite® 243 (青) をエアクリナーカバーのスクリュー(3)に塗ってください。

1. 次を参照してください。図1を参照してください。エアフィルターエレメント(1)を、スクリューでエアクリナーのバックプレートに固定します。締め付ける。
トルク: 5-7 N·m (44-62 in-lbs)
2. 元々装着されていたエアクリナーカバーインサートを慎重にエアクリナー(2)から外して廃棄します。カバーに残った粘着物をミネラルスピリットで取り除く。
3. 表面の汚れを取り除くには、50~79%のイソプロピルアルコールを30~50%の蒸留水で薄めた液で挿入部を洗浄します。完全に乾くまで待ちます。

注記

このキットのエアクリナーカバーインサートは、3M™ Dual Lock™ Reclosable テープを利用しています。このファスナーは、エアクリナーカバーのスクリューの点検作業ができるよう着脱可能式になっています。

4. エアクリーナーカバーインサート(2)の粘着カバーからライナーをはがします。カバー表面の粘着面に触れないように、エアクリーナーカバー(B)にインサートを取り付けます。インサートとエアクリーナーカバーの溝を合わせます。
5. カバーに対してエアクリーナーカバーインサートを30秒間しっかり押しつける。離したら、20分程度はインサートに触れないこと。

注記

リフレクターを付けてから24時間以内は、強力な洗浄、水噴射、極端な天候に晒さないでください。粘着ボンドは、常温で72時間後に最大の強度が確立されます。

6. エアクリーナーカバーのマウントスクリューホールに作業の手が届くよう、エアクリーナーカバーからエアクリーナーインサート(3)を慎重に持ち上げます。
7. エアクリーナーカバースクリュー(C)を外します。締め付ける。
トルク: 6-8 N·m (53-71 in-lbs)

最終組立作業

1. サービスマニュアルを参照してください。メインヒューズを取り付けます。

ECMの再調整

注記

このキットを取り付ける際には必ずECM(電子制御モジュール)を再調整する必要があります。ECMの再調整が適切に行われないと、エンジンに深刻なダメージを与えるおそれがあります。(00399b)

メンテナンス

エアクリーナーエレメントのメンテナンス

1. エアフィルターエレメントを8,047 km (5,000マイル)毎、または埃の多い状況ではより頻繁に点検します。

注記

記載した以外の洗浄方法、乾燥方法、給油方法、洗浄製品、乾燥製品、給油製品のいずれかを使用すると、フィルターが損傷し、メーカーの保証が無効となります。

K&N® Air Filter Cleaner (K&Nエアフィルタークリーナー)は、ハーレーダビッドソンジャパン正規販売網店にてお求めいただけます。0.95L (1qt) スプレーボトル(99883-88T)、またはFilterCareServiceKit(フィルターケアサービスキット)(99850-92T)に含まれる0.35L (12 fl Oz.) スプレーボトルがあります。

K&N® Air Filter Oil (K&Nエアフィルターオイル)も、ハーレーダビッドソンジャパン正規販売網店にてお求めいただけます。12.25 oz (347グラム)エアゾール缶(99882-88T)、またはFilterCareServiceKit(フィルターケアサービスキット)に含まれる6.50z (184グラム)エアゾール缶があります。

エアフィルターに注油しすぎないようにしてください。注油しすぎると、エンジンやエンジンの特定の構成部品が適切に動作しなくなります。注油後20分経ってもフィルターメディアからオイルが漏れるか滴り落ちている場合は、オイルフィルターエレメントを再度清掃してください。

2. フィルターエレメントを清掃します。
 - a. エアクリーナーカバーとエアフィルターエレメントを取り外します。
 - b. エレメントを軽く叩き表面に付いた泥を落とします。毛ブラシでやさしくブラッシングします。
 - c. エアフィルタークリーナーをコットンフィルターメディアにたっぷりスプレーする。エアフィルタークリーナーの入った浅い容器にコットンフィルターメディアを10分間浸すか、あるいは転がしながら浸します。すぐに取り出し、10分間吸収させる。
 - d. 低圧の水道水でフィルターメディアをすすぎ落とします(清潔な側から汚れている側へ)。
 - e. すすぎ落とした後、余分な水分を全て振り落とし、フィルターメディアを空気乾燥させます。圧縮空気またはヒートガンでスピード乾燥しないでください。
 - f. フィルターが完全に乾いたら、エアフィルターオイルを各ブリーツに1回だけスプレーするか(スプレーノズルはフィルターから約8 cm (3インチ)離す)、またはスクイーズボトルを慎重に使って各ブリーツに1回だけオイルを付着させます。次の工程に進む前に、20分間フィルターにオイルを吸収させます。20分経ったら、フィルターメディアを点検します。フィルターに白い箇所が残っている場合はそこに慎重にオイルを塗る。オイルを吸収させる。

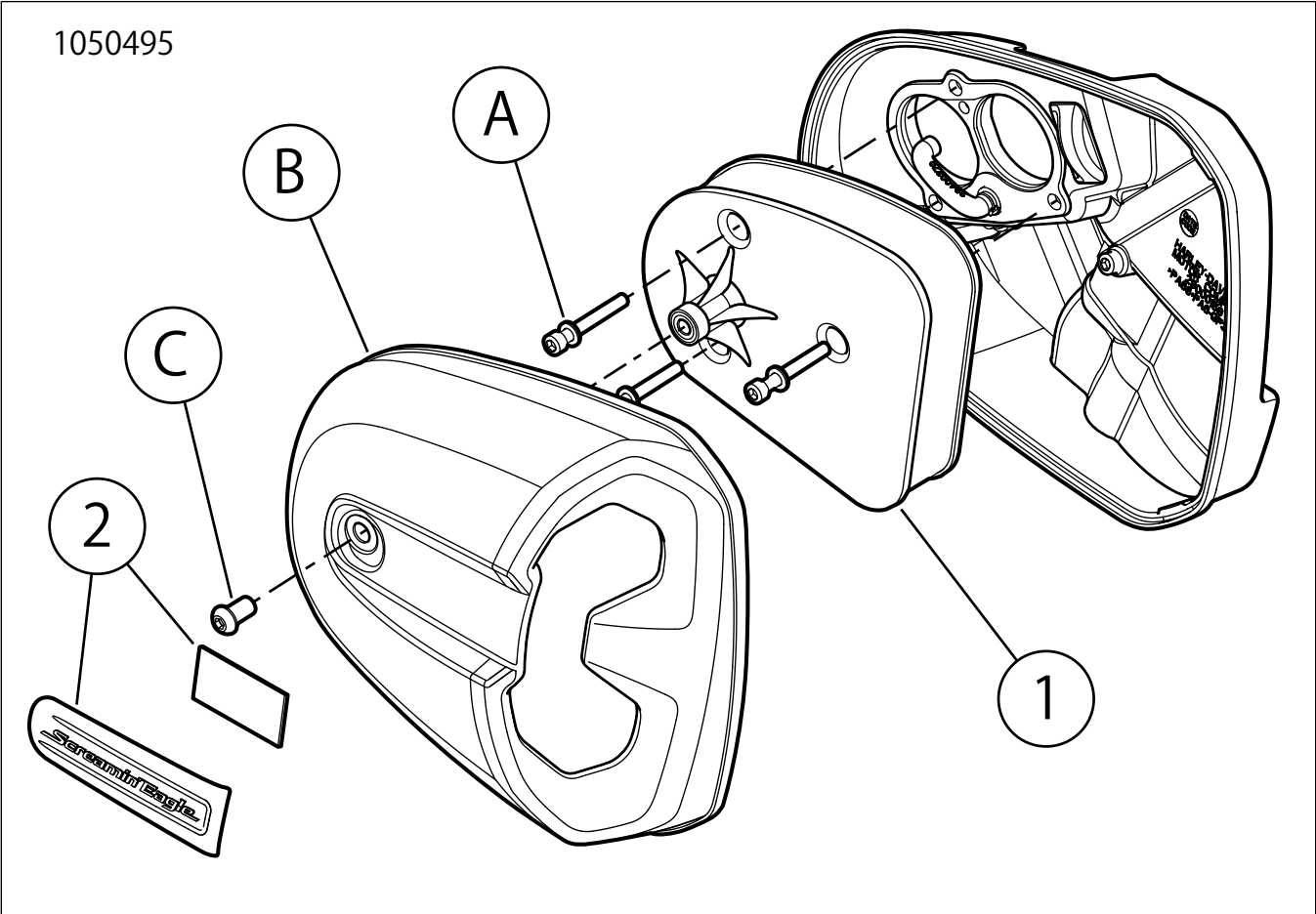


図1。交換用パーツ:Screamin' Eagleハイフローエアクリナー-MilwaukeeEight™

表1。交換用パーツ:Screamin' Eagleハイフローエアクリナー-MilwaukeeEight™

アイテム	詳細(数量)	部品番号
1	エアフィルターエレメント	別売りなし
2	エアクリナーインサート	61300835
キットには含まれない本文中記載のアイテム:		
A	エアクリナーズクリュー(3)	
B	エアクリナーカバー	
C	エアクリナーカバーズクリュー	